

監査結果報告書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和3年度第1回法人監査を行ったので次の通り報告します。


令和3年5月21日

社会福祉法人北勝光生会
理事長 石橋 強 様


監事

荒 重信 

監事

向井典江 

監事

川初博司 

監査期間

令和3年 5月18日（火）から21日（金）まで

監査場所

令和3年 5月18日

障害福祉サービス事業所こんぱす
就労支援センターこんぱす（B型）
グループホームこんぱす
生活介護事業所こんぱす
陸別町デイサービスセンター

令和3年 5月19日

障害者支援施設とまむ園
障害者支援施設みどりの園
就労支援センターみどりの園（B型）
グループホームみどりの園

令和3年 5月21日

北勝光生会本部
特別養護老人ホームしらかば苑

監査した監事

荒 重信・向井典江・川初博司

監査内容

令和3年2月1日から令和3年4月30日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監査結果

1 業務執行状況について（令和3年2月1日から令和3年4月30日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

令和2年度第4回監査以降の理事会は令和3年3月5日第343回、令和3年3月17日には第344回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された業務報告及び議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

また、定款第26条第2項に定める書面決議が令和3年4月5日および令和3年4月12日に行われました。

(2) 会計執行状況

①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿および預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設毎に現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計441人であるのに対して利用人数は431人となる。（別表記載）

令和3年4月30日現在

施設(事業所)名「拠点・サービス区分」	利用定員	利用人員	備 考
特別養護老人ホームしらかば苑	しらかば苑	50	50
	陸別町デイサービスセンター	15	9 3ヶ月平均
障害者支援施設 みどりの園	施設入所支援	51	51
	生活介護	42	42
	就労継続支援B型	30	36
	グループホームみどりの園	44	42
障害者支援施設 とまむ園	施設入所支援	60	60
	生活介護	60	61 通所者1名
障害福祉サービス 事業所こんばす	就労継続支援B型	20	18
	グループホームこんばす	49	47
	生活介護事業所こんばす	20	15
合 計	441	431	

2 令和2年度の決算について

(1) 決算規模及び収支状況

経理規定第59条に基づき作成された決算書類及び計算書類等の提出を求め、それらについて内容を監査しました。

当法人全体の社会福祉事業の決算状況は資金収支計算書で次の通りであることを確認しました。

区分	令和2年度	令和元年度	前年度増減額
収入総額	1,192,319,535	1,139,142,602	53,176,933
支出総額	1,121,197,722	1,124,265,149	△3,067,427
決算剰余金	71,121,813	14,877,453	56,244,360
うち積立金	73,000,000	76,998,000	△3,998,000
うち次期繰越金	755,232,025	726,060,785	29,171,240

(2) 財務分析

貸借対照表、資金収支計算表、事業活動計算表の三表による確認の結果、事業内容と運営資源の効率化に努め、経常的な事業活動、施設設備の購入、資金の調達運用及び剰余金の処分等、事業全般に適切に処理されていることを確認しました。

(3) 財産状況

提出のあった財産目録について、有価証券、固定資産台帳、残高証明書等を照合した結果、証券類等は良好な保管状況で固定資産の帳簿価格は定額法による原価償却の整理を行っております。また、預貯金通帳の残額においても残高証明書と一致し、適正に処理されていることを確認しました。

3. その他

新型コロナウイルスは昨年1月に国内で感染が確認されて以来いまだに終息がみられず感染が拡大している状況にあります。ワクチンの接種は始まったばかりでまだ数ヶ月はかかる見込みです。

当法人にあっては利用者に対して、面会の制限や帰省の中止など負担を強いる結果となりました。手指の消毒やうがい、マスクの着用で感染が防がれ、例年冬期に発生しているインフルエンザの感染もみられませんでした。


今後も感染症予防マニュアルに沿った行動を励行され、新型コロナウイルスを始めとする様々な感染症予防に努めていただきたい。

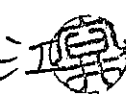
監査結果報告書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和3年度第2回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和3年8月23日

社会福祉法人北勝光生会
理事長 石橋 強 様

監事 溝淵 勝利 

監事 向井 典江 

監事 小栗 幹夫 

監査期間	令和3年	8月18日から23日まで	
監査場所	令和3年	8月18日	障害福祉サービス事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす グループホームこんぱす 生活介護事業所こんぱす
	令和3年	8月19日	障害者支援施設とまむ園 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園 グループホームみどりの園
	令和3年	8月23日	北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑 陸別町デイサービスセンター
監査監事	溝淵 勝利・向井 典江・小栗 幹夫		

監査内容

令和3年5月1日から令和3年7月31日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監査結果

1 業務執行状況について（令和3年5月1日から令和3年7月31日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

令和3年度第1回監査以降の理事会は令和3年6月4日に第345回、6月28日に第346回、8月2日に第347回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

また第63回定時評議員会は令和3年6月28日に招集され、令和2年度社会福祉事業会計決算ならびに社会福祉充実計画及び充実残額についても承認されたことを確認しました。

今年度は役員の変更時期でもあり理事6名、監事3名が承認されています。

理事長より提案のあった評議員の候補者は評議員選任・解任委員会において審議され、選任されたことを確認しました。

(2) 予算執行状況

①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設毎に現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計441人であるのに対して利用人数は439人となる。（別表記載）

令和3年7月31日現在

施設(事業所)名「拠点・サービス区分」	利用定員	利用人員	備 考
特別養護老人ホームしらかば苑	しらかば苑	50	50
	陸別町デイサービスセンター	15	9 5月～7月の3ヶ月平均
障害者支援施設みどりの園	施設入所支援	51	51
	生活介護	42	42
	就労継続支援B型	30	35
	グループホームみどりの園	44	42
障害者支援施設とまむ園	施設入所支援	60	60
	生活介護	60	61 通所者1名
障害福祉サービス事業所こんばす	就労継続支援B型	20	21
	グループホームこんばす	49	48
	生活介護事業所こんばす	20	20
合 計	441	439	

(5) その他の執行状況

第345回理事会で承認されたとまむ園玄関ポーチ・出窓改修工事及びキャビン設置工事を確認しました。同じく第345回理事会で承認されたみどりの園カーポート設置工事及び基礎工事、キャビン設置工事、受託事業であるリネン室洗濯機更新を確認しました。

第347回理事会で承認されたグループホームこんぱす（重度者用）の事業用住居新築工事、共生型就労支援センターみどりの園事業所（創設）建設工事の進捗状況を確認しました。

しらかば苑建替え工事については社会福祉施設整備計画書に基づき予定通りの申請が提出されたことを確認しました。

監査結果報告書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和3年度第3回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和3年11月22日

社会福祉法人北勝光生会
理事長 石橋 強 様

監事

溝淵 勝利

監事

向井 典江

監事

小栗 幹夫

監査期間 令和3年 11月17日（水）から22日（月）まで

監査場所 令和3年 11月17日 障害福祉サービス事業所こんぱす
就労支援センターこんぱす（B型）
グループホームこんぱす
生活介護事業所こんぱす
陸別町デイサービスセンター

令和3年 11月18日 特別養護老人ホームしらかば苑
障害者支援施設みどりの園
就労支援センターみどりの園（B型）
グループホームみどりの園

令和3年 11月22日 障害者支援施設とまむ園
法人本部

監査監事 溝淵 勝利・向井 典江・小栗 幹夫

監査内容

令和3年8月1日から令和3年10月31日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監査結果

1 業務執行状況について（令和3年8月1日から令和3年10月31日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

令和3年度第2回監査以降の理事会は第348回が9月27日に招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

(2) 予算執行状況

①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設ごとに現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計441人に対して利用人数は434人となる。（別表記載）

令和3年10月31日現在

施設(事業所)名「拠点・サービス区分」	利用定員	利用人員	備 考
特別養護老人ホームしらかば苑	しらかば苑	50	49
	陸別町デイサービスセンター	15	9
障害者支援施設みどりの園	施設入所支援	51	51
	生活介護	42	41
	就労継続支援B型	30	39
	グループホームみどりの園	44	43
障害者支援施設とまむ園	施設入所支援	60	57
	生活介護	60	58 通所者1名
障害福祉サービス事業所こんばす	就労継続支援B型	20	20
	グループホームこんばす	49	47
	生活介護事業所こんばす	20	20
合 計	441	434	

(5) その他の執行状況

令和3年8月2日第347回理事会で承認されたグループホームこんばす（重度者用）の事業用住居の新築工事と、共生型就労支援センターみどりの園事業所（創設）の建設工事が完了したことを確認しました。

また第348回理事会で承認されたグループホームみどりの園事業用住居新築工事の進捗状況も確認しました。


監査結果報告書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和3年度第4回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和4年2月24日

社会福祉法人北勝光生会
理事長 石橋 強 様

監事

溝淵勝利 

監事

小栗幹夫 

監事

向井典江 

監査の期間	令和4年	2月21日（月）から24日（木）まで	
監査の場所	令和4年	2月21日	障害福祉サービス事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす（B型） グループホームこんぱす 生活介護事業所こんぱす 陸別町デイサービスセンター
	令和4年	2月22日	障害者支援施設とまむ園 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園（B型） グループホームみどりの園
	令和4年	2月24日	北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑

監査した監事 溝淵 勝利・向井 典江・小栗 幹夫

監査内容

令和3年11月1日から令和4年1月31日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監査結果

1 業務執行状況について（令和3年11月1日から令和4年1月31日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

令和3年度第3回監査以降の理事会は第349回が11月24日に招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

(2) 予算執行状況

①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設ごとに現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

(4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計447人であるのに対して利用人数は438人となる。（別表記載）

令和4年1月31日現在

施設(事業所)名「拠点・サービス区分」	利用定員	利用人員	備 考
特別養護老人ホーム しらかば苑	しらかば苑	50	52
	陸別町デイサービスセンター	15	11
障害者支援施設 みどりの園	施設入所支援	51	51
	生活介護	42	41
	就労継続支援B型	30	38
	グループホーム みどりの園	44	43
障害者支援施設 とまむ園	施設入所支援	60	57
	生活介護	60	58
障害福祉サービス 事業所こんばす	就労継続支援B型	20	19
	グループホームこんばす	55	49
	生活介護事業所こんばす	20	19
合 計	447	438	

(5) その他の事項

令和3年9月27日第348回理事会で承認されたグループホームみどりの園事業用住宅新築工事が1月末に完了したことから現地で確認を行いました。

令和3年11月24日第349回理事会で承認されたとまむ園電話設備更新工事が完了したことを現地で確認しました。

新型コロナウイルスのオミクロン株による感染拡大がまたしても世界的に広がり、まさに日本では過去最大の感染が記録されている状況です。十勝管内でも連日、感染者が多く記録されている中で人と濃密に接する場面が多い当法人は、感染拡大防止のため面会制限や年末年始の帰省制限など利用者負担をお願いして参りました。

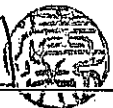
今年度も残り少なくなり、事業の精算や決算に向け取り組みを展開しておられることと思いますが、決算に向け役職員が一丸となって取り組まれますようお願いいたします。


監査結果報告書


社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和4年度第1回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和4年5月20日

社会福祉法人北勝光生会
理事長 石橋 強 様

監事 溝淵勝利 

監事 向井典江 

監事 小栗幹夫 

監査期間	令和 4年 5月20日 (金)
監査場所	令和 4年 5月20日 障害者支援施設みどりの園
監査施設	北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑 陸別町デイサービスセンター 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園 グループホームみどりの園 障害者支援施設とまむ園 生活介護事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす グループホームこんぱす

監査した監事 溝淵勝利・向井典江・小栗幹夫

監査内容

令和4年2月1日から令和4年4月30日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

監査結果

1 業務執行状況について（令和4年2月1日から令和4年4月30日まで）

(1) 理事会等の開催状況について

令和3年度第4回監査以降の理事会は令和4年2月14日第350回、令和4年3月14日には第351回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された業務報告及び議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

(2) 会計執行状況

①社会福祉事業会計の経理状況

関係諸帳簿および預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

(3) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計470人であるのに対して利用人数は447人となる。（別表記載）

令和4年4月30日現在

施設(事業所)名「拠点・サービス区分」	利用定員	利用人員	備 考
特別養護老人ホームしらかば苑	しらかば苑	50	51
	陸別町デイサービスセンター	15	11
障害者支援施設みどりの園	施設入所支援	60	59
	生活介護	60	53
	就労継続支援B型	40	39
	グループホームみどりの園	48	46
障害者支援施設とまむ園	施設入所支援	51	49
	生活介護	51	50
障害福祉サービス事業所こんばす	就労継続支援B型	20	20
	グループホームこんばす	55	49
	生活介護事業所こんばす	20	20
合 計	470	447	

2 令和3年度の決算について

(1) 決算規模及び収支状況

経理規定第59条に基づき作成された決算書類及び計算書類等の提出を求め、それらについて内容を監査しました。

当法人全体の社会福祉事業の決算状況は資金収支計算書で次の通りであることを確認しました。

区分	令和3年度	令和2年度	前年度増減額
収入総額	1,300,636,783	1,192,319,535	108,317,248
支出総額	1,343,431,501	1,121,197,722	222,233,779
決算剰余金	△42,794,718	71,121,813	△113,916,531
うち積立金	100,698,000	73,000,000	27,698,000
うち次期繰越金	873,017,601	755,232,025	117,785,576

(2) 財務分析

貸借対照表、資金収支計算表、事業活動計算表の三表による確認の結果、事業内容と運営資源の効率化に努め、経常的な事業活動、施設設備の購入、資金の調達運用及び剰余金の処分等、事業全般に適切に処理されていることを確認しました。

(3) 財産状況

提出のあった財産目録について、有価証券、固定資産台帳、残高証明書等を照合した結果、証券類等は良好な保管状況で固定資産の帳簿価格は定額法による原価償却の整理を行っております。また、預貯金通帳の残額においても残高証明書と一致し、適正に処理されていることを確認しました。

3. その他

しらかば苑にて4月27日に新型コロナウイルス感染症の陽性が利用者に確認された。直ちにゾーニング及び消毒作業など感染拡大に万全を期したのにもかかわらず、その後も利用者及び職員に感染拡大となった。

したがって、令和4年度第1回監査につきましては、しらかば苑及び町内において感染者の終息が見られないことから、今回の監査において密になる状況を避けるため書類と少人数による監査を例外的に実施をしました。

今後も感染症予防マニュアルに沿った行動を励行され、新型コロナウイルスを始めとする様々な感染症予防に努めていただきたい。